

ほのぼの新聞〈2020年11月号〉

作成：田中 聡

第274回10月例会：2020令和2年10月10日(土)17:00～20:00

場所：中区地域福祉センター5階・大会議室C、参加者：11名

司会：赤木 加奈、開会挨拶：吉永 保治、閉会挨拶：丸山 和宏



①『ほのぼのバリアフリー絵画教室』の報告：赤崎 帯子

本日の昼間に3名で開催しました。コロナの関係か？今回は、障がい者は居られませんでした。

②『盲導犬寄贈基金 自動販売機設置』の報告：赤崎 帯子

先月設置が完了して今月は地図をお渡しする予定でしたが、準備が間に合わず来月に案内します。

③『ワールドフェスタ』の構想：赤崎 帯子

今年は中止が決まり、来年の10月17日(日)14:00～東区民文化センター大ホールで開催する予定で動いています。

④『ほのぼのバリアフリー 忘年例会』の構想：赤木 加奈

新型コロナウイルス対策を十分に施した会場での案内書を作りましたので、来月の例会で発表して、全会員に配布します。

⑤『ほのぼのバリアフリーゲストハウス世羅』の構想：田中 聡

8月5日に4人で現地調査を実施し、10月には柿狩りができそうですので、10月18日(日)に障がい者1名を含む有志5名で調査に行きます。

⑥『ほのぼの おたすけ隊』の構想：竹原 茜

来月は『和美食で更なる健康確保』と題して松成 和美さんが講演します。来年の奇数月の開催内容については、来月の例会で概要を発表し、今後は奇数月には何らかの勉強会を開催します。

⑦『サポート ハート マーク活動』の構想：赤崎 帯子

ヘルプマークを携帯した人が困っておられる場合に適切な支援が可能な活動等を支援する、行政による『アイ サポート研修』があることが分かりました。関係部署を訪ねて研修日を調べ、研修に参加して『無理なく楽しくヘルプマーク所持者への支援』ができるように勉強してから、皆様に発表して、その後に会としての活動を開始したいと考えています。

⑧ その他

① 江崎 洋：野球観戦では、努力を重ねましたが、本年は無理なようです。来年に新たに企画します。

② 丸山 和宏：新型コロナの影響で自宅に引き込まれた生活を余儀なくされている人が多いと思いますが、夢中になれる事、やりたい事、楽しい事等で、何か思いついたら、すぐに行動に移しましょう。

③ 司会者：閉会の挨拶は『最後に例会に参加した人』にお願いしてはどうか？とのご意見がありました。賛同者が多かったため、今後はそのようにすることになりました。

★ 次回11月14日(土)の、司会進行：竹原 茜さん、開会挨拶：最初に来た人、閉会挨拶：最後に来た人